

- 歴史まちづくりの認定都市首長等の参加により、宗像市と九地整の主催で開催。
- 「持続可能な歴史まちづくり」をテーマに、認定都市間の連携の強化、他の自治体への普及を図るとともに、より一層の九州歴史まちづくりの発展を確認し、共同宣言を行った。

日時 令和5年1月12日（木）

場所 福岡県宗像市 グローバルアリーナ

参加者数 約140人（国交省（他地整含む）、県、認定都市以外の市町、一般参加含む）

認定都市 山鹿市・太宰府市・佐賀市・日南市・竹田市・添田町・湯前町
・宗像市・基山町・鹿島市・大分市・長崎市・熊本市・杵築市

主な次第

- 開催地（宗像市）からの紹介「世界遺産について」
- 国土交通省からの情報提供 「持続可能な歴史まちづくり」都市局五十嵐審議官
- 基調講演「歴史まちづくりとストーリー ～コンテンツツーリズムの観点から～」
九州産業大学地域共創学部 大方優子 教授
- 各認定都市からの発表「歴史的資源の魅力の向上」 14認定都市首長等
- 「共同宣言」

○各認定都市からの発表



○都市局五十嵐審議官からの
情報提供



（首長からの発表）



（国交省総括）



○共同宣言